

マイナンバー制度に関する調査

—結果概要報告書—

平成27年5月



甲府商工会議所

◆調査要領

1. 調査の目的： 平成28年1月よりスタートするマイナンバー制度について、会員事業所の理解の状況や今後の対応などを把握すると共に、関係機関に提言する際の参考資料とする。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 平成27年4月17日(金)～4月24日(金)
4. 調査対象： 当所会員 288事業所
5. 調査方法： FAX調査
6. 有効回答数： 90
7. 有効回答率： 31.3%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入。

◆結果概要

事業所におけるマイナンバー制度に関する現状を把握するため、当所会員288事業所を対象として、調査を行った。

始めにマイナンバー制度の理解状況について尋ねたところ、6.7%が『理解している』、51.1%が『だいたい理解している』と回答。また、35.6%が『あまり理解していない』、6.7%が『理解していない(知らない)』と回答し、合わせて4割強を占めた。

続いて、マイナンバー制度への対応状況についての質問には、『既に完了している』と回答したのは、わずかに1.1%であった。しかし、『現在準備を進めている』『対応を検討している』を合わせた60.0%の事業所は、対応に前向きな姿勢を取っていることがわかる。

また、対応するうえでの課題は何か尋ねたところ、最も多かった回答は『個人情報の管理体制の強化』で60.7%、次いで『業務プロセスの改修、社内規定やマニュアルの作成』で36.0%となった。特に個人情報の取り扱いについては、多くの事業所が敏感になっていることが伺える。

次に、法人に対しても13桁の法人番号が指定されることを知っているか尋ねたところ、56.7%が『知っている』と回答。『知らない』と回答したのは43.3%であった。

また、マイナンバー制度に関する講習会、研修会に参加したことがあるかとの質問には、78.9%が『ない』と回答し、『ある』と回答したのは21.1%にとどまった。

最後に、講習会等でマイナンバー制度のどのようなことについて知りたいか尋ねたところ、最も多かった回答は『マイナンバーの管理方法、漏えい対策』で56.2%となり、次いで『制度の基本的な概要』で55.1%であった。ここでも個人情報の管理に関する回答が多く、注目の高さが伺える。また、制度の基本的な概要について希望する声も多く挙がった。

全体を通してみると、調査時点におけるマイナンバー制度の理解状況、対応状況については一概には進んでいるとは言えず、今後セミナー等への参加を通じて、準備を進める企業が大半のようだ。また、マイナンバーの漏えいに対し厳罰が課されることもあってか、特に個人情報を取り扱うことに憂慮している様子が伺える結果となった。

◆結果詳細

Q1. 『マイナンバー制度を理解していますか』 [択一回答]

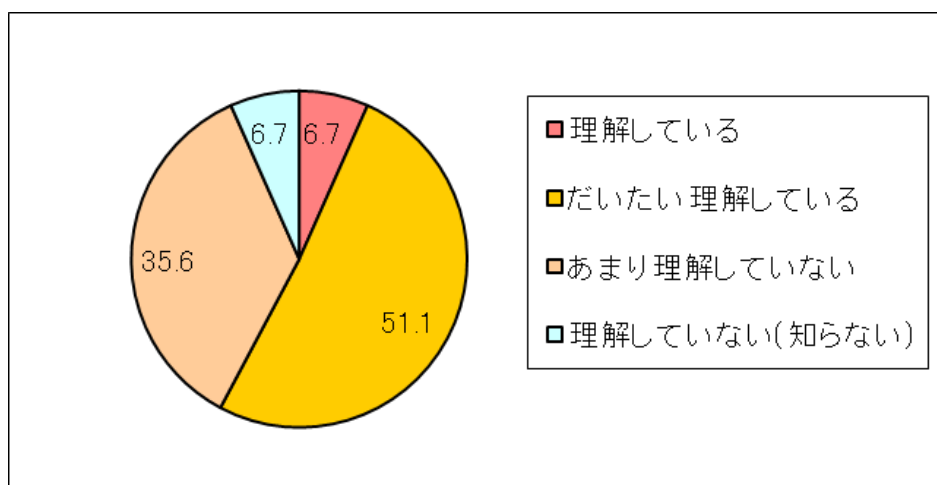
◆ 51.1%の事業所が『だいたい理解している』と回答

マイナンバー制度の理解状況について尋ねたところ、最も多かった回答は『だいたい理解している』で51.1%であった。続いて『あまり理解していない』が35.6%となり、『理解している』『理解していない(知らない)』が6.7%で並んだ。

半数以上の事業所が、マイナンバー制度についてある程度は理解しているようだが、『あまり理解していない』『理解していない(知らない)』を合わせると42.3%に上ることから、制度の理解度はまだ充分ではないことが伺える。

Q1.マイナンバー制度を理解していますか?

No.	カテゴリ	%
1	理解している	6.7
2	だいたい理解している	51.1
3	あまり理解していない	35.6
4	理解していない(知らない)	6.7



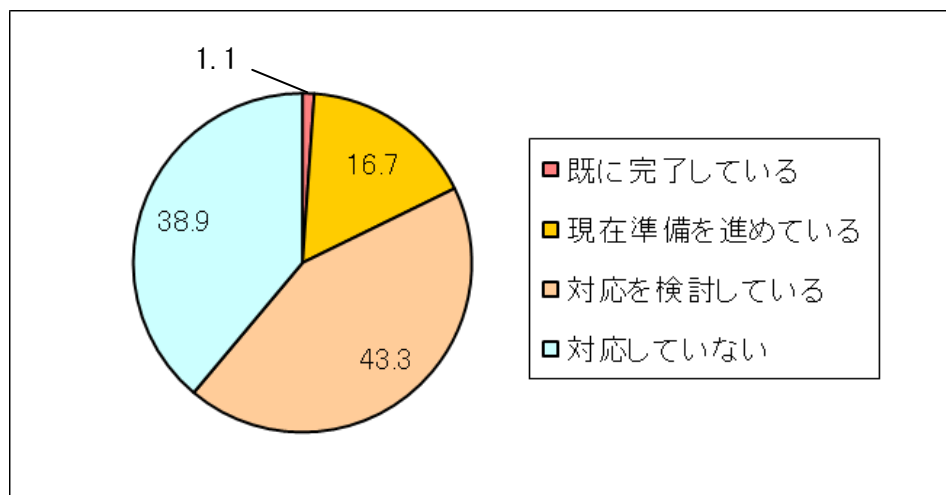
Q2. 『マイナンバー制度への対応状況はいかがですか?』 [択一回答]

◆ 43.3%の事業所が『対応を検討している』と回答

マイナンバー制度への対応状況を尋ねたところ、最も多かった回答は『対応を検討している』で43.3%であった。続いて多かった回答は、『対応していない』で38.9%、『現在準備を進めている』が16.7%と続いた。『既に完了している』と回答したのは、わずかに1.1%であった。しかし、『現在準備を進めている』『対応を検討している』を合わせた60.0%の事業所は、マイナンバー制度への対応に前向きな姿勢を取っていることがわかる。一方で、『対応していない』事業所も4割弱存在している。

Q2.マイナンバー制度への対応状況はいかがですか?

No.	カテゴリ	%
1	既に完了している	1.1
2	現在準備を進めている	16.7
3	対応を検討している	43.3
4	対応していない	38.9



Q3.『マイナンバー制度に対応するうえでの課題は何だと思いますか』 [2つまで回答可]

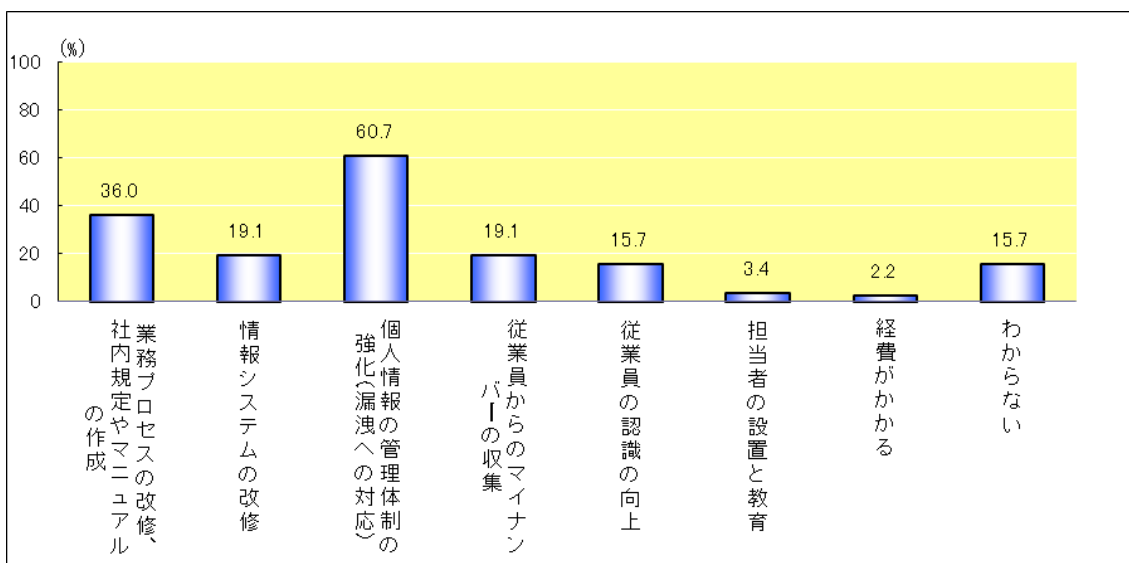
◆ 60.7%の事業所が『個人情報の管理体制の強化』と回答

マイナンバー制度に対応するうえでの課題は何か尋ねたところ、最も多かった回答は『個人情報の管理体制の強化』で60.7%であった。次いで多かった回答は『業務プロセスの改修、社内規定やマニュアルの作成』で36.0%、続いて『情報システムの改修』『従業員からのマイナンバーの収集』が19.1%で並び、『従業員の認識の向上』が15.7%となった。また、3.4%の『担当者の設置と教育』、2.2%の『経費がかかる』との回答も少数ながら見られた。

特に個人情報の取り扱いについては、多くの事業所が懸念していることが伺える。また、社内規定・マニュアルの作成、システム改修、マイナンバーの収集など事務作業の負担増を課題として挙げる事業所が続いた。

Q3.マイナンバー制度に対応するうえでの課題は何だと思いますか？

No.	カテゴリ	%
1	業務プロセスの改修、社内規定やマニュアルの作成	36.0
2	情報システムの改修	19.1
3	個人情報の管理体制の強化(漏洩への対応)	60.7
4	従業員からのマイナンバーの収集	19.1
5	従業員の認識の向上	15.7
6	担当者の設置と教育	3.4
7	経費がかかる	2.2
8	わからない	15.7



Q4. 『法人に対しても13桁の法人番号が指定されることを知っていますか』

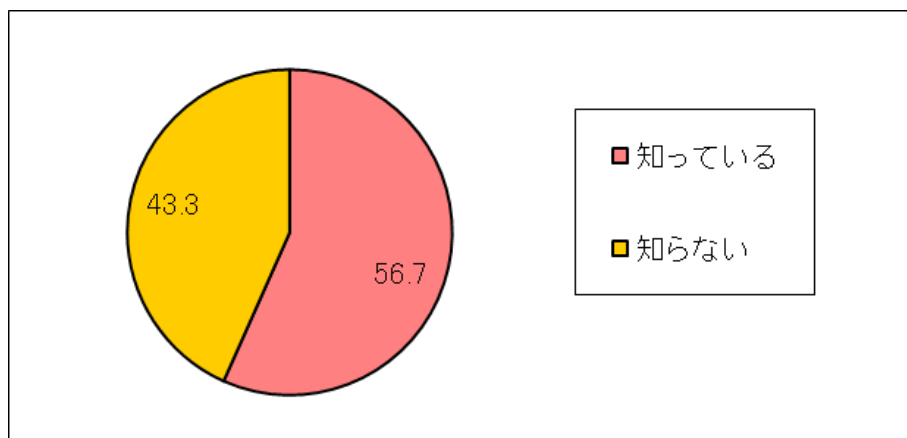
◆ 56.7%の事業所が『知っている』と回答

法人に対しても13桁の法人番号が指定されることを知っているか尋ねたところ、56.7%が『知っている』と回答した。『知らない』と回答したのは43.3%であった。

法人番号も指定されることを知っている事業所は半数を超えているが、知らない事業所も4割強存在することから、マイナンバー制度の理解状況同様、まだ周知が充分ではないことが伺える。

Q4.法人に対しても13桁の法人番号が指定されることを知っていますか？

No.	カテゴリ	%
1	知っている	56.7
2	知らない	43.3



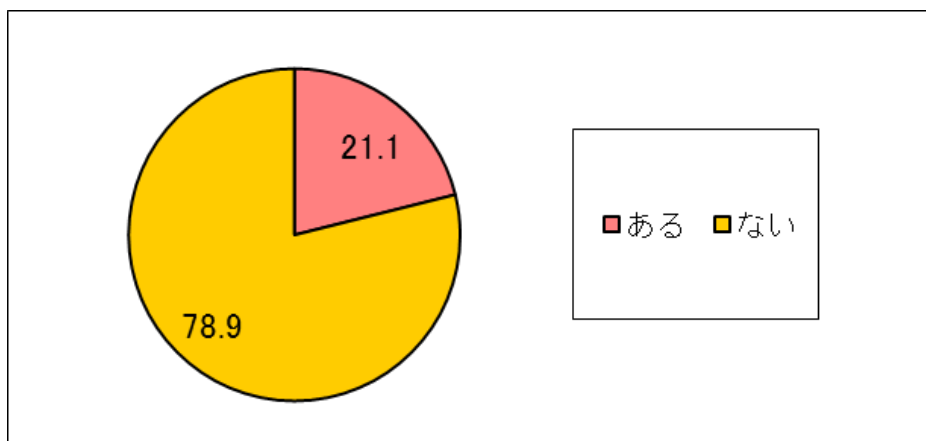
Q5. 『これまでにマイナンバー制度に関する講習会、研修会に参加したことがありますか』

◆ 78.9%の事業所が『ない』と回答

マイナンバー制度に関する講習会、研修会に参加したことがあるか尋ねたところ、78.9%が『ない』と回答し、『ある』と回答したのは21.1%にとどまった。

Q5.これまでに、マイナンバー制度に関する講習会、研修会に参加したことがありますか？

No.	カテゴリ	%
1	ある	21.1
2	ない	78.9



Q6. 『講習会等でマイナンバー制度のどのようなことを主に知りたいですか？』

【2つまで回答可】

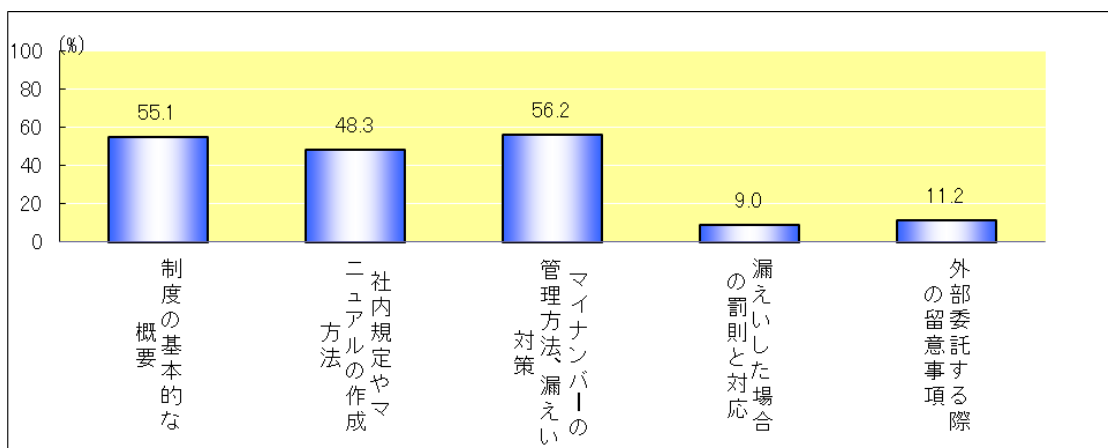
◆ 56.2%の事業所が『マイナンバーの管理方法、漏えい対策』と回答

講習会等でマイナンバー制度のどのようなことについて知りたいか尋ねたところ、最も多かった回答は『マイナンバーの管理方法、漏えい対策』で 56.2%であった。次いで多かった回答は『制度の基本的な概要』で 55.1%、続いて『社内規定やマニュアルの作成方法』で 48.3%となった。また、11.2%の『外部委託する際の留意事項』、9.0%の『漏えいした場合の罰則と対応』との回答も少数ながら見られた。

ここでも個人情報の管理に関して回答している事業所が多くみられ、注目の高さが伺える。また、前述の講習会等に参加したことがない事業所が 8 割程度存在することから、制度の基本的な概要について希望する声も多かった。

Q6.講習会等でマイナンバー制度のどのようなことを主に知りたいですか？

No.	カテゴリ	%
1	制度の基本的な概要	55.1
2	社内規定やマニュアルの作成方法	48.3
3	マイナンバーの管理方法、漏えい対策	56.2
4	漏えいした場合の罰則と対応	9.0
5	外部委託する際の留意事項	11.2



以上